

研究集会「第 20 回ノンパラメトリック統計解析とベイズ統計」

本年度は、基盤研究 (B)「多様なノンパラメトリック推測法の融合による新たな高精度統計手法の開発」(研究代表者 前園 宜彦(九州大学))、基盤研究 (B)「合理的に行動する生産者と非合理的な消費者パラダイムの実証産業組織論における検証」(研究代表者 金澤雄一郎(国際基督教大学))、基盤研究 (C)「ネットワーク統計学の開拓と災害・防災ネットワーク分析への展開」(研究代表者 寒河江雅彦(金沢大学))による共同開催の研究集会として実施させて頂く事になりました。

日程と場所は下記のとおりです。

日程 3月26日(火)–27日(水)

場所 国際基督教大学東ヶ崎潔記念ダイアログハウス 2階国際会議室

(東京都三鷹市大沢三丁目10番2号)(<https://www.icu.ac.jp/about/campus/>の地図17)

研究集会世話人 寒河江雅彦(金沢大学) 金澤雄一郎(国際基督教大学)

3月26日(火曜日)

<9:25–9:30> はじめに 寒河江雅彦(金沢大学)

<9:30–10:15>

①Asymptotic normality of a consistent estimator of maximum mean discrepancy in Hilbert space

牧草夏実(千葉大学)

<10:15–11:00>

②ヒストグラムの有限区間におけるピン幅補正について

齊藤実祥(金沢大学)、寒河江雅彦(金沢大学)

<11:00–11:45>

③予測推定量の様々な性質

竹澤邦夫(農業環境変動研究センター)

<11:45–13:00> 昼休み

<13:00–13:45>

④ローズダイアグラムの漸近的性質—角度データのためのヒストグラム推定量について—

鶴田靖人(和歌山県データ利活用推進センター)、寒河江雅彦(金沢大学)

<13:45–14:30>

⑤A Non-parametric method for calculating conditional stressed Value at Risk

丸茂幸平(埼玉大学)

<14:30–14:45> 休憩

<14:45–15:30>

⑥ダイバージェンスに基づく局所密度推定の漸近理論

内藤貫太(千葉大学)

<15:30–16:15>

⑦Kernel-type Mean Residual Life Function Estimators for Nonnegative Data

Rizky Reza Fauzi(九州大学)、前園宜彦(九州大学)

<16:15–17:00>

⑧非対称カーネル密度推定量の高次バイアス修正について

柿沢佳秀(北海道大学)、五十嵐岳(筑波大学)

3月27日(水曜日)

<10:00–10:45>

⑨産業連関構造における地域特性抽出のための非負値行列因子分解法に関する研究

原田魁成(金沢大学)、寒河江雅彦(金沢大学)

<10:45–11:30>

⑩Inferring Latent Traffic Demand Offered to an Overloaded Link with Modeling QoS-Degradation Effect

石橋圭介(国際基督教大学)、原田薫明(NTT)、川原亮一(東洋大学)

<11:30–12:15>

⑪介護度指標による地域別健康度のモニタリング手法について

田中周二(日本大学)

<12:15–13:30> 昼休み

<13:30–14:15>

⑫Estimation for ARMA models with t-distributed innovations

西埜晴久(広島大学)

<14:15–15:00>

⑬Examining Trustworthiness in Canadian and Japanese Cultural Context: Grouping by K-means clustering or Chinese restaurant process Bayesian nonparametric mixture modeling?

金澤雄一郎(国際基督教大学)

<15:00–15:45>

⑭Sparse Time-Varying Vector Autoregressive Model

小林凌雅(慶応義塾大学)、和田龍磨(慶応義塾大学)

<15:45–15:50> おわりに 金澤雄一郎(国際基督教大学)